



## 胃カメラの検査でわかること

「胃カメラ」でどんな病気の発見・観察ができるのかご存知ですか？  
今号では「胃カメラ」についてご紹介します。

胃カメラの検査(上部消化管内視鏡検査)は、口または鼻から内視鏡を挿入し、主に食道、胃、十二指腸を観察します。食道と胃は全体、十二指腸は入口とその少し奥までが観察できる範囲となり、粘膜に変化がある病気の発見を主な目的とします。



### ●胃

近年減少傾向にありますが、ヘリコバクターピロリという細菌が常在することで発生する「慢性胃炎」の発見が可能です。ちなみに、「慢性胃炎」は、胃がんの発生のリスクが高くなる病気です。この細菌は「胃潰瘍」や「十二指腸潰瘍」を引き起こすことでも知られますので、発見次第早い段階での除菌治療が検討されます。

### ●十二指腸

食道や胃に比べると病気は少なくなりますが、「潰瘍」や「腫瘍」の有無を確認することができます。

「胃カメラ」は病気の早期発見につながる大変有用な検査です。胸やけや胃の痛みなど不調を感じる方はぜひ一度当院にご相談ください。

### 「胃カメラ」で見つけられる病気

#### ●食道

よく見られる病気は「逆流性食道炎」です。胃内の消化液が食道に逆流したことで粘膜が傷つき炎症を起こしている状態で、胸やけとして症状を自覚する人も少なくありません。また、多くの患者さまが心配される「食道がん」も観測対象となります。



柚木 敬仁 医師  
(担当診療科：内科)

### ごあいさつ

本年1月より柴田病院に赴任しました医師の<sup>ゆのき たかひと</sup>柚木敬仁です。  
専門の消化器をベースとして内科全般を担当いたします。患者さまの声にしっかりと耳を傾け診療を行って参ります。持ち前の行動力と若さで、柴田病院の掲げる「地域医療への貢献」、「皆さま方の健康にお役に立つ病院」のために尽力する所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



### てるてるの人生散歩

#### 高齢者の運転

西田輝夫(水生会副理事長・柴田病院病院長)

私は車を運転することがとても好きです。山口県は道路がよく整備されていて、気持ちよく運転できます。けれども、不整脈などの心臓の病気を指摘されてから、「運転中に万一があっては」とつい考え、県外などへの長距離運転はしなくな

りました。年相応に白内障が徐々に進んできており、夜の運転が見づらくなってきました。自分自身の衰えを感じ、悲しいような悔しいような複雑な気持ちです。眼科医として白内障の手術をしましたが、今度は自分が手術を受ける番です。



# 一般内科ってどんなところ?



「どんなときに柴田病院に行けばいいの?」。地域の皆さまに当院をもっと知ってもらうため、毎月1つ、診療科をご紹介します!

一般内科では、風邪などの日常によくある疾患から、生活習慣病やアレルギー疾患など、いわゆる持病と言われる疾患まで、幅広い疾患に対して治療を行います。体は、臓器、血液、神経、骨、筋肉によってつくられていますが、それらに異常があると、熱が出たり、だるさを感じたり、痛みが出たり…とさまざまな症状が現れます。こういった体が発信するアラーム信号を受け、体のどこに異常があるのかを血液検査や心電図、エコーなどを使って見つけ、治療につなげていくのが一般内科です。

もちろん検査の前段階には、しっかりと問診も行います。患者さまの痛みや不調だけでなく、普段の過ごし方や生活環境なども確認し、患者さまについてよく把握すること

がより良い治療への第一歩だからです。そして、理解した患者さまの状況や検査結果をもとに、薬物治療や食事療法、運動療法などの保存的治療を行います。また、治療の経過の中で、患者さまにとって最良と判断した場合は、専門診療科に依頼し、診断と治療につなげることもあります。その際は、院内の専門診療科への紹介はもちろん、近隣の病院やクリニックへの紹介も地域連携室を通してスムーズに行いますのでご安心ください。必要に応じて入院治療も行うほか、ご自宅で快適に過ごしていただけるよう在宅復帰支援も行います。

当院の一般内科を主に担当するのは、生理学系薬理学や生物物理学を専門とする学者出身の佐田英明医師です。学者らしく幅広い

見識をもって治療にあたりますので、どうぞご安心のうえ、ご相談ください。

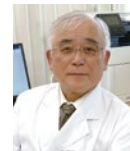
当院では、各科医師、セラピスト、地域連携室などで構成するチーム医療をもって「患者さま第一」の診療を行うことをお約束します。

まずは一般内科で、体が発信するアラーム信号の原因を探しましょう!

- 咳、たん
- 発熱
- 頭痛
- めまい
- 息切れ、息苦しさ
- 腹痛、嘔吐、下痢
- 動悸
- 胸やけ
- 食欲低下
- 頻尿
- 不眠
- 立ちくらみ
- 疲労感
- 喉の痛み
- 鼻水
- など

どんな些細な症状でもまずはご相談を。

## 医師のご紹介



佐田 英明 医師  
 (併設介護老人保健施設アークス施設長)  
 担当診療科: 内科  
 外来診療日: 月・火曜、水曜の午後、木・金曜の午前



## Suiseikai Group info

# SHS鍼灸院

～完全予約制・完全個室の鍼灸院～

SHS鍼灸院の何よりの特徴は、完全予約制で、しかも完全個室のプライベートな空間で施術を行うことです。カーテン越しに隣の会話が聞こえることはなく、周りを気にせず静かな時間をお過ごしいただけます。また、最も重視しているのは、患者さまとの会話です。ただ単に技術を提供するのではなく、身体のお悩み



や症状にしっかりと耳を傾け、とにかく丁寧にカウンセリングすることで、お一人おひとりに最適な施術をご提供いたします。

私たちが目指すのは、身体だけでなく心も軽くなるような心地よさを感じていただく施術です。「あなたによりそう治療院」として、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

みんなで元氣!

## 健康 Column

今月のテーマは…

### 春は自律神経の乱れに注意!!

暦の上では春ですが、2月は寒暖差が1年で最も大きく、気温の変化に対応するために自律神経のバランスを崩しやすい時期。疲労の蓄積、免疫力の低下、胃腸の不調、腰や肩の痛み、身体が冷える、寝つきが悪くなるなどの症状が現れやすくなります。



- 朝食を必ず食べる。
- ゆっくり長くできる運動をする。
- 手首にある「内関」のツボを押す。

などを実践して予防に努めましょう。



## 冬に起こりやすい 心臓関連のトラブル



～急激な温度変化に気をつけて!～

一年を通じて、冬は最も心筋梗塞など心臓関連のトラブルが増える時期といわれています。トラブルが起こる前に、気になることがある方は当院へご相談ください。

### なぜ冬場に心筋梗塞が増えるのか?

冬に心筋梗塞が多い理由として、暖かい屋内から気温の低い屋外に移動する際の「急激な血圧の上昇」が挙げられます。気温の変化がストレスとなって心臓への負荷が増すため、心筋梗塞を起こし

やすくなるといわれています。また、寒さによって心臓の血管が過剰に収縮して「血流不全」に陥ることも要因の1つと考えられています。

### 心筋梗塞を防ぐためには?

気温の低下や急激な温度変化は、高血圧を引き起こしやすくなるだけでなく、心臓にも大きな負担がかかります。また、アルコールや塩分の過剰摂取、運動不足なども高血圧・心臓病に影響しやすく、注意が必要です。適切な環境づくりを心がけましょう。

### 暮らしの中でできること

- 急激な温度変化を避ける
- お風呂に入るとき、脱衣所と風呂場を暖かくしておく
- 風呂の温度は38～40度に設定する(42度以上は血圧が高くなり危険)
- 屋外に出る時は、コート・マフラー・手袋などを着用し、防寒対策をしっかり行う
- 朝は血圧が上昇。寒い冬の朝に外出する時はより注意が必要
- 適度な水分補給を欠かさない
- 入浴前後や就寝前、起床時にコップ一杯の水分を補給する
- 食生活の対策
- アルコールは適量に。また、入浴前の飲酒は避ける
- 塩分は控えめに
- 禁煙を心がける

### Suiseikai History



水生会シンボルマーク

水生会のシンボルマークは、「地域の和」と「職員チームワークの和」を表した円の中に、当院の掲げる「モットー 3S」の頭文字「S」を浮き彫りしています。「モットー 3S」とは、「**迅速に**」「**確実に**」「**ほほえみの**」医療サービスを英語で表記したときの、「**Speedy Steady & Smiley medical service.**」から、頭文字となる3つの「S」を取ったものです。これからも、この3つの「S」を基調として私たちは日々のサービス提供に努めてまいります。

### 管理栄養士の薬膳レシピ

#### 抗酸化作用でカラダにうれしい♪ ブロッコリーのナッツ和え



#### 【材料】作りやすい分量

- ブロッコリー …………… 1房
- 無塩ミックスナッツ …………… 20g(みじん切り)
- (アーモンド、クルミ、マカデミアナッツ、カシューナッツ ※単品でも可)
- 練りごま(白) …… 小さじ2
- マヨネーズ …… 小さじ2
- しょうゆ …… 小さじ1/2
- 牛乳 …………… 大さじ1

#### 【作り方】

1. ブロッコリーを一房サイズの小房に切り分ける。
2. 1をフライパンに並べ、大さじ2程度の水を入れ、蓋をして蒸し焼きにする。
3. ボールにAをよく混ぜ合わせる。
4. 2を3で和えて器に盛る。

**【効能】** 冬に旬を迎えるブロッコリーは、抗酸化作用のあるビタミンCやナトリウムの排出に役立つカリウムなどが豊富です。また、ブロッコリーは蒸し焼きにすることで、ビタミンやミネラルの損失を減らすことができます。アーモンドなどナッツ類には、ビタミンEが豊富で、抗酸化作用が期待できます。

### みんなの広場

#### 小さな家族

#### まるで熟年老夫婦?

柴田病院に入職した頃、1匹の小動物を家族に迎えました。「ヒョウモントカゲモドキ」、またの名を「レオパードゲッコー」と言います。後で知ったのですが、ヤモリの一種で、縁起の良い子だそう。体長18cm、名前は「青海島」。生まれ故郷の名勝地から取りました。散歩をすることも、芸を覚えることもありませんが、時々水槽のガラス越しに目が合い、お互いの存在を確認しているような、してないような。熟年老夫婦みたいな私たちです。(投稿:藤○9号)

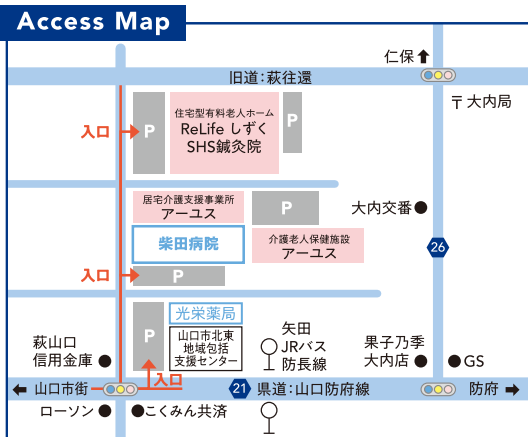




	月	火	水	木	金	土	
午前	内科系	【内科・消化器】 柚木 敬仁	【内科・放射線】 塚本 勝彦	【内科・消化器】 柚木 敬仁	【内科・放射線】 塚本 勝彦	【内科】 佐田 英明	【内科・放射線】 塚本 勝彦
		【循環器・糖尿病】 名畑 あおい 〔第2・第4週〕～11:00 2月26日:休診 2月19日:振替診察	【呼吸器】 村川 慶多 2月13日:休診	【循環器・糖尿病】 名畑 あおい	【消化器】 浜辺 功一	【呼吸器】 松永 和人 〔奇数週〕10:30～12:30 【呼吸器】 平野 綱彦 〔偶数週〕9:00～11:00 2月19日:振替診察	
		【神経】 佐藤 亮太	【消化器】 坂本 啓(9:30～) 2月20日午後・27日:休診	【消化器】 西村 達朗		【内科・放射線】 塚本 勝彦	
外科系			【外科・消化器外科・ 肛門外科】 西田 裕紀	【外科・消化器外科・ 肛門外科】 渡邊 裕策	【整形・リハビリテーション】 山崎 和大 2月16日:休診	【外科・消化器外科・肛門外科】 武田 茂 (～12:00)	
眼科 (予約制)	大藤 圭子	【網膜硝子体黄斑疾患】 湧田 真紀子	大藤 圭子	【緑内障】 永井 智彦	大藤 圭子		

午後	内科系	【内科】 佐田 英明	【内科・消化器】 柚木 敬仁	【内科】 佐田 英明	【内科・消化器】 柚木 敬仁	新任の 柚木敬仁先生の 診療が 始まりました！
		【神経】 佐藤 亮太 (～15:00)	【消化器】 坂本 啓(～16:00) 2月20日午後・27日:休診			
		【消化器】 鈴木 恵子 (～17:00)	【消化器】 鈴木 恵子 (～16:30)			
	外科系		【外科・消化器外科・肛門外科】 西田 裕紀 (～17:00)	【外科・消化器外科・ 肛門外科】 武田 茂		
	眼科 (予約制)	大藤 圭子	大藤 圭子	大藤 圭子		
訪問 診療	為佐 路子		為佐 路子	為佐 路子		

診療時間(都合により受付時間を変更することがございます) 【午前】9:00～13:00(受付8:30～12:30) 【午後】14:00～18:00(受付14:00～17:30)  
【木曜日・土曜日】9:00～13:00(受付8:30～12:30) 【休診日】木曜日と土曜日の午後・祝祭日・日曜日・お盆・年末年始(12/30～1/3)



毎月の担当医と  
診療日はHPからも  
ご覧いただけます。

外来予定表  
ダウンロード  
をご覧ください。

急な診療日変更がございます。  
最新情報はホームページをご覧ください。

Group

【介護老人保健施設】

● 介護老人保健施設 アーユス / TEL:083-927-8363

【居宅介護支援サービス】

● 居宅介護支援事業所 アーユス / TEL:083-941-2001

【通所系サービス】

● 通所リハビリテーション アーユス / TEL:083-941-0241

● デイサービス HotSpring / TEL:083-941-5782

【訪問系サービス】

● ヘルパーステーション アーユス / TEL:083-941-5783

【医療介護連携有料老人ホーム】

● Re Lifeしずく / TEL:083-902-8400

● Re Life 湯田温泉 / TEL:083-941-5783

● アヴィラージュ山口香番館 / TEL:083-927-7577

【関連企業】

● SHS鍼灸院 / TEL:083-927-8323

● ISKトレーニングスタジオ / TEL:083-927-8323

